

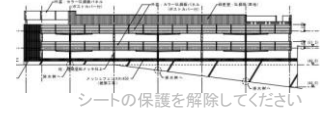
CASBEE神戸ver.2

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE神戸ver.2

{使用評価ソフト: CASBEE神戸ver.2/CASBEE-0D_NC_2014(v.3.1)}

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)神戸市中央区中山手通計画	階数	地上2F
建設地	神戸市中央区中山手通七丁目 7番	構造	S造
用途地域	第一種中高層住居専用地域、法22条	平均居住人員	0人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2019年7月 予定	評価の実施日	2017年5月22日
敷地面積	11,212 m ²	作成者	(株)日建ハウジングシステム 北條隆幸
建築面積	1,441 m ²	確認日	
延床面積	2,858 m ²	確認者	



2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

BEE = 0.8

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値: 100%
②建築物の取組み: #DIV/0!
③上記+②以外の: #DIV/0!
④上記+: #DIV/0!

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.5

Q1 室内環境 Q1のスコア = 0.0

Q2 サービス性能 Q2のスコア = 2.7

Q3 室外環境 (敷地内) Q3のスコア = 2.4

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.0

LR1 エネルギー LR1のスコア = 3.0

LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 3.2

LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 3.0

3 CASBEE神戸の重要項目		
バリアフリー計画 Q-2/1.1.3 バリアフリー計画 0.0	建築物の耐震性等 Q-2/2.1 耐震・免震 3.0 Q-2/2.4 信頼性 2.0	まちなみ・景観への配慮 Q-3/2. まちなみ・景観への配慮 2.0
配慮の概要	配慮の概要	配慮の概要
その他の配慮事項		

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される